

科目名	薬学英語入門			ナンバリング	BAS451	授業形態	演習
対象学年	3	開講時期	前期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	村田和子	担当教員	村田和子、佐藤陽〇				

授業の概要	医学・薬学・科学分野で必要とされる英語に関する基本的用語ならびに英文法を理解し、英文解釈することが出来ることを目的とする。						
到達目標	医学・薬学・科学分野で使われる基本的英単語ならびに英文を理解し、内容を説明できる。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	講義に対応する教科書の該当箇所の英文を、配布資料や辞書などを用いて、自分であらかじめ日本語に翻訳して授業に臨むことが重要である。また、講義後に配布される資料を参考にして、講義内容を復習することにより基本的英文の理解を確実にする。						
ディプロマポリシーとの 関連	【薬学部薬学科のディプロマポリシー】						
		1. 薬剤師の社会的義務を認識し、医療の担い手としてふさわしいヒューマニズムと倫理観を具現できる。					
	○	2. 医療分野における問題点を発見して解決するために、研究マインドと知識を統合・活用する力を有する。					
	○	3. 患者本位の医療を実施するために、チーム医療における円滑なコミュニケーションをとることができる。					
	○	4. 地域の医療および保健に貢献するために、薬剤師としての実践的能力を有する。					
	○	5. 薬剤師として科学と医療の進展に対応するために、生涯にわたって持続可能な主体的学習ができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
①医学・薬学・科学分野で使用される基本的英単語を理解することが出来る。 ②医学・薬学・科学分野に関する英文を読むことが出来る。 ③医学・薬学・科学分野に関する英文の文法を理解して、英文を日本語に訳すことが出来る。	①医学・薬学・科学分野で使用される基本的英単語の意味を述語で説明することが出来る。 ②医学・薬学・科学分野に関する日本語を英文に訳すことが出来る。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)	○	○					90%
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート	○						10%
授業態度・授業への参加							
出席			○	○			加点はしない。欠席は減点となることがある

課題、評価のフィードバック	1.講義内容に関する課題を出し、提出させる。 2.最終成績評価が60点未満の学生には学習指導を行い、ある期間をおいて再試験を受けさせる。 3.解答用紙は、学生から要請があった場合いつでも開示できるよう準備しておく。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	薬学英語の基礎①	医学・薬学・科学分野の英単語について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ③–1,4
	第2回	薬学英語の基礎②	医学・薬学・科学分野の英単語について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ③–1,4
	第3回	薬学英語入門①	医学・薬学・科学分野の英文(細菌、ウイルスと抗生物質)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第4回	薬学英語入門②	医学・薬学・科学分野の英文(細菌、ウイルスと抗生物質)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第5回	薬学英語入門③	医学・薬学・科学分野の英文(アレルギー)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第6回	薬学英語入門④	医学・薬学・科学分野の英文(アレルギー)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第7回	薬学英語入門⑤	医学・薬学・科学分野の英文(薬の一生)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第8回	薬学英語入門⑥	医学・薬学・科学分野の英文(薬の一生)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第9回	薬学英語入門⑦	医学・薬学・科学分野の英文(ナノテクノロジーと薬物輸送)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第10回	薬学英語入門⑧	医学・薬学・科学分野の英文(ナノテクノロジーと薬物輸送)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第11回	薬学英語入門⑨	(60分)医学・薬学・科学分野の英文(薬物乱用と薬物中毒)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第12回	薬学英語入門⑩	】(60分)医学・薬学・科学分野の英文(薬物乱用と薬物中毒)について、英単語の解説ならびに英文の解釈について解説する。	SBO:準(3)–①–1 ②–2,3,4 ③–1,4
	第13回	まとめ 第1回～12回の要点整理	第1回～12回までに学習した内容について復習・要点整理を行う。	
	第14回			
	第15回			
	試験	(期末試験)第1～13回までに学習した内容について期末試験を実施する。 結果が60%未満の者は、再度復習して再試験に備える。		
授業の進め方		基本的に講義と質疑応答とする。		
授業外学習の指示		次回の講義に対応する教科書の該当箇所について、配布資料を中心に講義の内容の予習をする。 (授業外学習時間: 毎週 90 分)		

教科書	プライマリー薬学シリーズ I 薬学英語入門、日本薬学会編、東京化学同人、2,800円、ISBN:978-4-8079-1651-1
参考書	
参考URLなど	
その他	